

創立 昭和41年10月6日  
 承認 昭和41年11月21日  
 例会日時 毎週月曜  
 (12:30~13:30)  
 例会場 中国ダイニング富士屋  
 (横芝駅前)  
 事務局 〒289-1732  
 千葉県山武郡横芝光町横芝1519-6  
 TEL 0479-80-1177 FAX 80-1178  
 ホームページ  
<http://www.yokoshiba-rc.jp>  
 Eメール info@yokoshiba-rc.jp

# 横芝 ロータリークラブ



## 会報

2007~2008 RI会長 ウィルフリッド J. ウィルキンソン  
 第2790地区ガバナー 白鳥政孝 第6分區ガバナー補佐 秋葉吉秋

平成 19年 8月 6日 発行 NO.1816 第1944例会 会報委員長 伊藤迪彦

### 例会報告 (平成 19年 8月 6日)

点 鐘 会長 齋藤逸朗  
 ソ ン グ 「君が代」  
 「奉仕の理想」  
 唱 和 「四つのテスト」  
 会長挨拶 会長 齋藤逸朗  
 会務報告 会長 齋藤逸朗  
 幹事報告 幹事 石田喜一  
 プログラム

#### ご来訪者紹介

勝覚寺ご住職 小杉秀文様  
 大網RC 加藤洋三様

第一例会につき 誕生祝い

#### 委員会報告

外部卓話 勝覚寺ご住職小杉秀文様

### 会長挨拶



皆さんこんにちは！大網ロータリークラブの加藤、四天王尊勝覚寺 小杉様ようこそいらっしゃいました。本日の卓話を楽しみにしています。

さて、8月6日 8時15分に広島に原爆が投下されました。62年が過ぎた今、25万人の被害者を出しております。二度とこの様な事がないことを祈り、8月4日の11:30と、15:00からと2回、石原慎太郎さん作の映画「俺は君のためにこそ死ににいく」を上映しました。主催 (有)齋藤新聞店、共催 YC山武・YC松尾・山武市成東文化会館のぎくプラザ、協力を横芝ロータリークラブにいただき、上映して超満員の計670名が入場致しました。映画は皆さん涙ポロポロで、それぞれ感動しておりました。私が会場あいさつの中で、横芝ロータリークラブの協力を話したところ、大勢のロータリアンが友達感覚で手をあげて、和やかにはじまりました。地域の中で、ロータリアン増強にも良いチャンスだと改めて思いました。

### 8月の誕生 結婚記念祝

「誕生祝」 小山新一会員 古西弘和会員  
 野島暉通会員 森川忠会員



#### 「挨拶」

第39代会長 向後雅生



### 会務報告

○7月30日 幕張メッセ国際会議場 点鐘14:30  
 地区クラブ奉仕合同セミナーに出席しました。

土屋、菅井、齋藤、内田、石田、森川、向後

○8月5日 かずさアカデミアホール 13:00

地区社会奉仕・新世代育成委員会特別セミナーに出席

土屋、齋藤、越川(忠)、多部

## 理事会議事録

### 第2回定例理事会

8月6日(月) 10:30

場所 RC事務所

出席者：齋藤逸朗・富一美・鈴木恭一・越川忠・  
土屋俊夫・椎名鎌一郎・内田裕雄  
石田喜一(書記) 各理事

#### 議題

1. 7月の会計報告  
皆さんにご了承をいただきました。
1. 会員増強計画プログラムを作成しました
1. CLPについて  
研究会を作りましたし、横芝RCもじっくり進めていく方向です。
1. 広報看板の建築確認申請がおりました。
1. 映画鑑賞会について  
670名入場、皆感動して大盛況でした。
1. 第2790地区ロータリーとして  
「WELCOME いらっしやいませ」の看板を成田空港到着口に設置しました。

## ■ 幹事報告

### ①例会変更のご案内

- ・茂原RC  
8/15(木) 定款により休会
- ・大網RC  
8/15(水) 定款により休会  
8/29(水) 夜間移動例会一魚八
- ・大原RC  
8/16(木) 定款により休会
- ・東金RC  
8/16(木) 定款により休会  
8/23(木) 移動例会 19:00点鐘  
(エストーレホテルにて納涼例会)  
8/30(木) 夜間例会 19:00点鐘
- ・小見川RC  
8/15(水) 定款により休会  
8/29(水) 納涼会  
(東京都内ハトバス観光)

### ②お知らせ

- ・財団設立40周年記念オリジナル切手シート頒布と完売
- ・ハイライトよねやま88号だよりを頂きました
- ・米山梅吉記念館館報10号が発行されました

### ③週報受領クラブ

- ・茂原RC ・茂原中央RC ・大網RC
- ・茂原東RC ・東金ビューRC

## ■ 委員会報告

### ◇越川忠社会奉仕委員長

<8/5 社会奉仕・新世代育成委員

特別セミナー報告>

会場：かずさアカデミアホール

出席：齋藤逸朗会長

多部昭二新世代育成委員長

越川忠社会奉仕委員長

土屋俊夫地区社会奉仕委員

講師：RI第2830地区(青森県弘前)

パストガバナー 関場 慶博

テーマ：『ロータリーからの贈り物』

フェロシップとサービス

仲間を大切にしよう

そしてサービスしよう

後日、土屋地区社会奉仕委員よりMDが配布される予定です。

### ◇富一美クラブ奉仕委員長より

- ・CLPについて



### ◇石井省三郎横芝光町観光協会長より

- ・9/1(土) アースデー ←8/27の例会振替  
9:30 木戸浜海岸 集合  
10:00～ ゴミ拾い  
11:00～ 地曳網  
12:00～ 昼食 (アメリカ式のバーベキュー)  
宝探し交流会  
閉会式



## ■ 外部卓話

### 山武市松ヶ谷 勝覚寺

住職 小杉秀文 様



☆なぜ宗教が必要か

宗教=rerigonsubung

(ドイツ北部連邦との修交通商条約)

無宗教とは宗教心がない事ではない

宗教心とは？

☆宗教・宗派の分類

有神教・無神教

一神教・多神教・汎神教・単一神教

自然宗教・創唱宗教

神(格)と人との関係

気候風土によって差異が生じた

☆日本の宗教

古代日本人の宗教観

仏教伝来

怨霊・たたり・キヨメ・ケガレ・ハラヒ

☆山武地方の歴史と寺社

上塚村 平良兼の館→屋形

将門の乱

正光院無量寺(屋形)～高望王上総介

～源頼朝(?)

歴史は勝者のもの

酒井小太郎定隆と七里法華

勝覚寺(松ヶ谷)四天王像は誰が造った？

心のより所として～後世へ伝える

☆葬儀の意義

故人を偲ぶ

社交の強制

いのちの循環

☆時間の流れ

直線的？ 循環的？

伝えること

感謝の気持ち～『いただきます』～

☆郷土・郷土史・伝えていかなくてはならない

中世は中央と密接な繋がりがあった

エコロジカル スローライフ

☆最後に

限られたいのち・やらなくてはならないこと

自分の死を知っているのは人間だけ

県指定有形文化財の木造四天王立像・木造阿難迦葉立像・町指定有形文化財の芭蕉句碑・関東八十八カ所霊場の第46番指定



山武市松ヶ谷 勝覚寺

## ■ ニコニコボックス

小杉住職 … (卓話に招かれた記念)

齋藤逸朗君 … (映画上映670名入場大盛況でした)

石田喜一君 … (八日市場祇園祭無事終了しました)

菅井直秀君 … (勝覚寺住職と長男が同級生)

椎名鎌一郎君・内田裕雄君

… (勝覚寺住職卓話ご苦労様です)

古西弘和君・野島暉通君・森川忠君

… (誕生祝をいただきました)

土屋俊夫君 … (地区社会奉仕特別セミナーが無事終了しました)

青柳誠君 … (前回2回欠席しました。仕事多忙)

麴島 … (夫人が第2回読売書道展「かなの部」に入選したので)

菅佐原盛治君・堀田雄二君

… (暑中見舞い)

小山新一君 … (誕生祝をいただきました。仕事多忙)

花澤英昌君 … (仕事多忙です)

向後雅生君・鈴木恭一君

… (仕事が時期的にピークです)

越川忠君 … (地区社会奉仕セミナーに行ってきた)

本日計 47,000円

累計 174,000円

## ■ 出席報告



例会日	会員数	出席	MU	%
8月6日	37	29	8	100.0

☆ 欠席をしたらメイクアップをしましょう ☆



## 会員増強について

R I 第2790地区 2007～2008年度

ガバナー 白鳥 政孝

1ヶ月経過しますが、クラブ会長の熱意と見識、幹事のひたむきさがクラブに端的に反映されることを実感していることと拝察します。

今、話題のクラブ・リーダーシップ・プラン（CLP）ですが、CLPの目的はクラブ活性化とともにクラブからリーダーシップ（指導者としての資質）を身につけた人を世に送り出すと言う一面があります。クラブ運営の中にCLPによって培われたロータリアンが家庭や企業や地域においてリーダーシップを発揮し、より良い社会を築く礎になるからです。

一人の力は小さいが「ロータリーは分かちあいの心」をもってなすロータリアンおよびクラブの結束力の力はとてつもなく大きいものになります。ロータリアンは「地域社会において模範でなければならない」ことが求められ、それを自覚しながら切磋琢磨する使命感を持ち行動するロータリアンが、地域に与える影響は計り知れないものがあるのです。

このように、会員増強はただクラブを存続させるためだけではなく、地域社会をより良くするために先頭に立って行動する尖兵を養っていることに会員増強の意義があるのです。

「ロータリーの魅力とは何か」、「量か質か」が問われていますが、この二つの問いかけは、組織として永遠のテーマであります。だからこそ「ロータリーとは何か」「ロータリーと己との関わりは何か」を常に問い、会員同士で語り合うことが大切になります。この積み重ねが、例会を充実させて、ロータリーの魅力がクラブに充満してまいります。従って例会の充実こそが、なすべき会員増強の第一歩になるわけです。

「他人のために生きよう」「他人のために何かしよう」という「超我の奉仕」を信奉し、一つの人生哲学として自己研鑽に努め、世のお役に立つことがロータリーの魅力の一つであり、この魅力はその人に徳となって現れます。

ロータリアン同士、持てる能力、才能、技術、資力を世のために分かちあうのです。その行為は、その人にロータリーから素晴らしい贈りものが与えられるのです。

世界120万人の仲間を有するまでに発展してきたロータリー運動は、良識ある人々にロータリー哲学と奉仕活動が高く評価されています。そのロータリー運動を「増強・拡大」することは、ロータリーの奉仕活動の第一歩になります。「増強・拡大」のためにクラブを整備し、節度ある会員増強をしてまいりたいと思います。